

子育ては助け合い、困った時の救世主

「出産後に仕事復帰したいけど、保育園のお迎えができない」「上の子の参観日に、下の子を家に置いて出かけられない」

子どもは地域の皆で育てるもの。誰かのためのサポートは、きっと自分も幸せにしてくれるに違いない。



自身の経験を生かして役立てる

息子3人を育て、今は4人の孫に恵まれた伊藤はる子さんが、「放課後児童クラブは大勢の子どもたちの面倒を見ていますが、ファミサポは1人と対するので、子どもの性格や行動を細かく見ることができるし、手厚く世話をできる。すごくいい仕事をしていると思つたら自信も出てきて、今では120%満足してもらえるようなことをやつてていると自負しています」。

接した放課後児童クラブでも仕事をしている伊藤さん。「放課後児童クラブは大勢の子どもたちの面倒を見ていますが、ファミサポは1人と対するので、子どもの性格や行動を細かく見ることができるし、手厚く世話をができる。すごくいい仕事をしていると思つたら自信も出てきて、今では120%満足してもらえるようなことをやつてていると自負しています」。

「実は、主人が定年前に病気で倒れ、仕事をやめてから1年所のためサポート自体は20分とかからない。短時間ではあるが、それでも「時間割で料金が発生するのは申し訳ない」と、毎回、折り紙を折ってその子にプレゼントしている。「この短い間でこんな優しさが、人見知りしがちだった子どもの心をほぐしていく。



めっていましたが、仕事に自信を持てずにいました。そんな時に知ったのがファミリー・サポート・センター（ファミサポ）の「まかせて会員」になったのは11年前。「当時、事務系の会社に勤

めっていましたが、仕事に自信を持てずにいました。そんな時に知ったのがファミリー・サポート・センターの開設。自分の子育て経験を生かして、若い親御さんの手助けができるのではないかと思ったんです」。

ファミリー・サポート・センターとは、「子育ての応援をした

い人：まかせて会員」と「応援してほしい人：おねがい会員」が助け合い、地域全体で育儿を支援していく有償ボランティアの仕組み。保育園などへの送迎や新生児の沐浴サポート、冠婚葬祭、急な用事の際の預かりなど、平日1時間600円から利用できる。

今までに100人を越える子どもに関わってきたという伊藤さん。母親が小学校教員をしている子どもを、平日毎日、放課後児童クラブまで迎えに行き18時過ぎまで伊藤さんの自宅で預かるという依頼に、1年2カ月の長期間応えたこともある。「子どもも第二の家族ができたような楽しい日々を過ごすことができ、安心して勤務できました」というその母親からの手紙は、今も彼女の手元に大切に残されている。

マンツーマンの手厚いサポート

6年前から市内の小学校に隣

ボランティア
08



家族支援センター
まかせて会員
伊藤 はる子 さん

三島市ファミリー・サポート・センター

「応援をしたい人」と、「応援してほしい人」が会員になり、地域社会全体で子育てを助け合う会員組織です。
(まかせて会員)
(おねがい会員)

こんな時に…

- ・放課後児童クラブ、保育所、幼稚園等への送迎及び帰宅後の子どもの預かり
 - ・保護者の急な用事、冠婚葬祭、学校や幼稚園等の行事出席の場合の預かり
 - ・リフレッシュしたい時や通院、子どもを連れて行けない場合の預かり
- *その他、まかせて会員の承諾があればサポートできる事もありますのでセンターにご相談ください。

お問い合わせ・会員登録/三島市本町3-29本町タワービル4階 本町子育て支援センター(ハッピーランド)内
TEL:055-983-2835 開所時間9:30~17:30 水、日、祝日および年末年始はお休み

利用について

利用時間帯	利用料金(1時間)	
平日	7:00~19:00	600円
	上記以外	700円
土・日・祝日	終 日	700円

喜びがもらえるのもファミサポ

「まかせて会員」になるためには、保健師やスクールカウンセラー、栄養士などから合計12時間の講習を受ける。写真中／事務局の置かれている本町子育て支援センターでも、たくさんのボランティアが育児やイベント企画などを手伝う。写真下／保育園から無事に家に到着! 伊藤さんは毎回気持ちを込めてくれるので、安心して預けられます」。

です」。支援といふのは、決して一方的なものではないのだろう。子育てがつなぐ縁は、きっと皆を幸せにしてくれる。

